

第 78 回 JAMSNET-USA 定例会議団体活動報告

2025 年 8 月 28 日 木曜日 午後 4 時 35 分～5 時 45 分

JB Line

2025 年 5 月～2025 年 8 月

以下の活動を継続しています。

① 日英対応サポートライン

② ケースマネジメント

③ シニアサポート

a. ふれあい訪問：7 件継続、1 件シニアの体調により休止中。1 件新規訪問準備中。

b. サポートグループ（おしゃべりの会、歌の会、フィットネス）： 6 月に 3 つのサポートグループ合同の交流イベントを実施。普段オンラインで接している講師にとっても、直接シニアの様子を見ることができ、よかった。シニア同士の新しい交流も生まれ、よい機会であった。

④ 親子支援

a. オンライン MeetUp： 6 月「この夏どう過ごす？」 8 月「お子さんの日本語どうしてる？」

b. 子育てサポートグループ： 5 月「赤ちゃんの発達：前半 0～5 ヶ月まで」
6 月「赤ちゃんの発達：後半 6～12 ヶ月」 7 月「赤ちゃんの睡眠について」
8 月「離乳食について」

c. 新生児に絵本を送るプロジェクト

d. 産後相談

⑤ 郊外支援： 5 月 おむすび交流会＋親子支援対面 MeetUp メイン州にて開催。

約 30 名が参加。交流の機会の少ない地域だったので、喜んでいただけた。

NY de Volunteer

報告日：2025 年 8 月 14 日 報告期間：2025 年 5 月～2025 年 8 月

現在 私たちはニューヨークでのボランティア活動を通じて、社会貢献の最初の一步を踏み出すきっかけを提供し、社会課題の解決に向けて自発的に考え、行動するチェンジメーカーを社会に送り出すことを目標に活動しています。

1. 活動報告

(1) 5 月 21 日(水) Constance Baker Motley Recreation Center での折り紙ワークショップ

ミッドタウンイーストにある NYC Recreation Center にて、地域の方々や子供たちを対象とした折り紙ワークショップを開催しました。当日はボランティア 4 名と当団体スタッフ 2 名、地域の参加者 約 20 人が集まり、和やかな雰囲気の中で活動がスタートしました。折り紙と一緒に楽しむ中で、言葉の壁を越えて交流や笑顔が広がりました。ボランティアからは「また参加したい」「次回は事前準備から関わってみたい」などの前向きな声も寄せられ、心あたたまるとなりました。



(2) 2025 年 5 月 24 日、7 月 26 日 St. Joe's Soup Kitchen

マンハッタンの St. Joe's Soup Kitchen でホームレスや困窮した状況下にある方々に温かい食事を無料で提供するボランティア活動に参加しました。参加者は配膳や片付け等の各担当に分かれ、ご飯、スナック、飲み物を 150 名以上の方に届けることができました。受益者の中には日本に興味のある方も多く、当団体の活動に興味を示してくださる方が多くいらっしゃいました。受益者と直接コミュニケーションを取り生の声

を聞くことで、アメリカ社会に対する新しい気づきが多くあり、有意義な活動となりました。



(3) フリーペーパー『Daily Sun』での連載開始

この連載を通じて、ニューヨーク在住の日本人の皆様（個人・企業を問わず）が、社会貢献により一層関心を持ち、行動に移すきっかけとなれればと願っています。初回となる原稿では、5月に行われた「Japan Parade」、第2回は「折り紙WS」について、また、8月25日には第3回として「St.Joe's Soup Kitchen」での私たちの活動についてご紹介します。連載開始にあたり、スタッフ全員で何度も議論を重ね、原稿を推敲し、編集者の皆様からも温かいご助言をいただきながら、ようやく完成いたしました。

▼記事はこちら：

第1回：<https://www.dailysunny.com/2025/06/25/column25062/>

第2回：<https://www.dailysunny.com/2025/07/28/column250728/>

なお、今後は毎月第4月曜日にWebにて掲載される予定です。是非ご一読ください！

2. 今後の予定

(1) Global Leadership Study Tour

10月3日、石川県の金沢泉丘高等学校の高校生40名を迎え、NYでの学生交流や様々な体験のお手伝いをします。引き続き、様々な活動を企画中です。公式SNSでは、ニューヨークでのボランティア活動の魅力やイベント情報を配信中！たくさんのフォロワー&いいねをお待ちしています♪

Instagram : @nydevolunteer

<https://www.instagram.com/nydevolunteer/>

Facebook : NY de Volunteer (JPN)

<https://www.facebook.com/NyDeVolunteerjpn>

Apple Time

2025 年 6 月から 8 月

- ・ 6/15 父の日ファミリーBBQ : 21 家族 74 名参加 ウェストチェスター・ハリソンで開催。
- ・ 6/17 日米おしゃべり会 : 日本の事情やアメリカの近況、子育ての悩みを共有し経験談や情報を交換。
- ・ 6/28 アップルタイムジャパンによるお話会
「就労移行からの障がい者雇用」 : 会員による体験談のシェア。
- ・ 会のチラシ アップデート : 2024 年の行事を記載したチラシの作成。

会のホームページにもアップ。

そのほか、会員の送別会やお母さんたちの夏休み懇親会を通して、交流を深めました。

Sanctuary for Families

引き続き hybrid にてカウンセリングや法律相談をはじめ様々なサービスを提供。現在、新学期に備えて学童たちを対象とした Back-to-School program などのイベントも開催し、学用品の詰まった backpacks を提供したり、幼児への性的虐待防止を目的としたワークショップも幼児と両親向けにそれぞれ 9 月に開催予定。

AADA

団体名: Asians Against Domestic Abuse, Inc .

報告期間 : 2025 年 5 月 1 日 - 2025 年 7 月 31 日

1. 研修活動

- 外務省主催 6/18 ハーグ条約オンライン研修
- オンライン研修 6/17 Support and Healing for Older Survivors of DV, Sexual Assault, and Stalking

2. 広報活動・アウトリーチ

- 5/1 AADA 主催 : Advocacy in the Middle Eastern and North African (MENA) Communities: Addressing Gender-Based Violence (GBV) スピーカーを招いて Culturally specific な支援やクライアントの行動について学んだ。
- 5/10 AAPI Festival アジアに関連する催し物や出店が参加する AAPI Festival に AADA としてブースを出し、活動内容をヒューストンのコミュニティーに広めた。
- 6/27 ヒューストン領事館訪問 領事館を訪問し、領事 2 名に対し AADA の活動内容についてご説明させていただいた。
- 7/18 Women's Empowerment Center (female Jail)訪問 Jail を訪問し、活動内容を収容者に周知し、フライヤーを配布した。
- 7/27 Japanese church 訪問 AADA の活動について日本人教会の礼拝参加者に周知し、フライヤーを配置させてもらった。

3. その他お知らせ

- 10 月にテキサス州ダラスにて行われる秋祭りに参加予定。その際、日本人のための組織 や日系企業を訪問し、AADA の活動について周知する予定。
- 以下は、CCC (Chinese Community Center) による無料の研修リンクです。
※CCC は、AADA の事務所がある建物の運営団体です。当団体が主催するものではありませんが、CCC 主催のイベントとして開催されるものです。無料で受講できますので、ご興味のある方がいらっしゃいましたら、ご自由に転送・共有していただいても構いません。

https://digitalready.verizonwireless.com/?utm_source=chinese-community-center&utm_medium=partner&utm_campaign=digital-ready_local-partner_houston

ニューヨーク日系人会/JAA

2025年6月－8月

1. 毎月の定期法律相談室（移民法、相続・遺言、諸問題）は電話相談で継続。日々の相談やヘルプを随時行っています。グリーンカードの Renewal、米国籍の方への日本の年金証明作成、ソーシャルセキュリティーベネフィット申請手続き等。毎月、シニアへの無料ヘアカットを、市内の美容室の方が、ボランティアで25人前後のシニアに行っています。

2. シニアへのお食事会/敬老会を2025年6月12日&26日、7月10日（七夕敬老会）&24日（土用の丑の日敬老会）、8月14日（盆踊り敬老会）を開催。会場での会食とピクニック&デリバリーで、毎回110個－130個のお弁当を用意しています。高齢者への防犯ガイドブックの説明、健康のお話、日本語の懐かしい歌や毎月のお誕生会を行っています。

3. JAA ホールでのカルチャークラス（太極拳、書道、茶道、JAA コーラス）を毎週、そして、アップルキッズ主催の就学前の子供を対象にしたアートと音楽のクラスを灘田篤子さん指導で毎月1回行っています。

4. 7月12日（土）6:30pm-9pm「第9回七夕フェスティバル」を開催しました。
@On the East River Promenade in Carl Schurz Park(walk east from the entrance at 86th St. and East End Avenue) NY 混声コーラスの歌声で始まり、折紙、彦星と織姫の紙芝居、BON ダンサー指導の盆踊りと続きました。ゆかたを着た方も多く、また、多くのニューヨーカーが日本文化を楽しみました。午後9時以降は、The Amateur Astronomers Association of NY の協力で、天体望遠鏡で大空の星を身近に見ることが出来ました。

APICHA

Apicha Community Health Center の高和子です。Apicha で HIV+ の患者の方のケースマネジメントをしています。2022 年に Jackson Heights Queens Office が開設されました。Apicha Manhattan のクリニック共々、Primary Care, Dental Care, LGBTQ+ services, OB/GYN, Behavioral health, HIV Prevention and Treatment, SNAP and Health insurance Enrollment, Pharmacy 等のサービスを提供しています。

多数の 20 代から 40 代の日本人の患者の方達が、HIV prevention Care の PrEP Program のサービスを多く受けております。

私の Care Coordination Program にも多数の日本人の方がいて、主な問題は、メンタルヘルス、エイジング、ハウジング、違法ドラッグの使用や移民ステータスの問題などです。

新しい移民の方達は、健康保険を持っていない方が多く、その際には保険申請のアシスト、若しくは、Apicha の Sliding Scale を用いて、低所得の方には最低額 20 ドルで診察を提供しています。

スタッフには、スペイン語や、他の言語を話すバイリンガルが多くいます。

6 月 29 日には Heritage Pride March に参加し Apicha のテントで広報活動を行いました。8 月 5 日は National Health Center Week を祝い、Apicha Jackson Heights clinic で Community の方達への広報活動を行いました。

これからも、他の JAMSNET 参加団体それぞれのサービス、活動を正解に知り、NY の日本人の方達への情報提供、必要な方には、医療を受けられるお手伝いが出来ればと願っています。

東京ーフロストバレーYMCA パートナーシップ

1. 春のリーダートレーニング

日程：5 月 23 日（金）～26 日（月）

メモリアルデーの連休を利用してこの夏サマースタッフとして参加予定の高校生、大学生を対象にしたトレーニングをフロストバレーYMCAで開催し、29名が参加した（別紙ウェブサイトには報告書あり）。企画経費補助としてJAMSNETより\$350の支援を受け、貸切バス代の一部として利用した。

2. サマーキャンプ

日本に縁のある子どもたちを対象にした長期キャンプを開催した。6月29日から8月22日まで13日間のキャンプを4セッション行い、227名の参加があった。カリフォルニア、テキサス、韓国、日本など、遠方からの参加者もいた。高校生19名がジュニアカウンセラーとして参加し、18歳以上のスタッフ23名が参加した。

3. 日本文化紹介プログラム

8月26日から27日

毎夏フロストバレーで開催されるファミリーキャンプに日本文化紹介のワークショップを開催している。今年はカルタを題材に行う。

4. 秋のファミリーキャンプ

10月3日から5日

10月17日から19日

紅葉の美しいフロストバレーで各回5家族限定で開催される。WiFiから離れ大自然の中で家族でキャンプを楽しむ。アップルサイダー作りやボート&カヌー、アーチェリーなど様々なアクティビティーを用意している。

ニューヨーク邦人メンタルヘルスネットワーク活動報告

報告日：2025年8月21日 前回定例会（2025年5月）からの活動報告

メーリングリストによる連携協力：

メンバー同士の情報交換を常時行っています。メンバー各々の専門分野での有益な文献やウェビナーなどの情報、リファラール情報、日本のメンタルヘルス事情など、様々な情報を共有しています。

JAMSNET ホームページでの無料メール・電話相談：

子どもに関する相談は NY 日本人教育審議会教育相談室でバーンズと森が、DV に関する相談は WOMAN K I N D の永尾氏が、それ以外の大人の相談は他のメンタルヘルスネットワーク有志で受け付けています

会合：

6 月 18 日に JAMSNET ワールドメンタルヘルスネットワーク代表者オンライン会議を開催しました。日本、シンガポール、バンコク、ドイツ、アメリカから代表者が参加しました。昨年 11 月の発足時で正式なネットワークが存在しているのはアメリカのみで、その場で今回の代表者会議までに各地でもネットワークを立ち上げることが決定されました。しかし今回の会議が行われた 6 月 18 日の時点では、様々な理由からまだどの地域でも正式なメンタルヘルスネットワークが発足していませんでした。その理由として、東京以外の地域では、①資格を持ち心理臨床ができる人が 5 人から 15 人と数が少ないこと、②資格がある人はかなり多忙であることから、他の心理臨床家とつながったり、一緒に何かしようという気持ちが薄いこと、③日本への本帰国などで人の出入りが激しいことがあります。東京では、資格を持つ人数は多いけれども、すでに他に 2, 3 のネットワークに加入している人が多く、JMSNET のメンタルヘルスネットワークへの加入希望者が少ないことなどの理由があります。

ニューヨーク以外の地域で正式なメンタルヘルスネットワークを発足することが難しいことを踏まえた今後のワールドメンタルヘルスネットワークの方向性として、シンガポール、タイ、ドイツ、日本で引き続き正式なネットワーク発足に尽力しながら、まずはそれぞれの地域で資格を持つ心理臨床家、そしてそれら以外の地域在住の心理臨床家にも、希望者があればメーリングリストに登録してもらい、世界に散らばる心理臨床家をつなぐことから始める意向です。目的は、それぞれの地域のメンバーにリファラール情報や有益な専門的情報をメーリングリストを用いてシェアすること、またもし何か困ったことなどがあれば相談できるようにすることなど、各地域の現状、課題や問題を共有し相互的協力をはかることです。加えて、大災害やテロなどの非常事態が起こった時に

備え、世界それぞれの地域で資格を持つ心理臨床家のアップデートされたリストを保持することです。

11月にはJAMNSET ワールド会議が行われますが、分科会の開催が難しいので、その翌週11月16日にオンライン会議を開催し、世界各地のメンバーが顔を合わせる場を設ける予定です。

メンバーによる主な活動

JASSI による日本語の無料メンタルヘルスカウンセリング

カウンセラー：

表西めぐみ サイコロジスト

相良恭子 精神分析家

インザナ佑子 臨床ソーシャルワーカー

秋のヘルスフェア・イベント（予定）

9月11日（土）

① 海外子育てウェビナーシリーズ＜子どもの新しい学校生活とこころのケア＞

② 無料個別教育相談

講師・相談員：ニューヨーク日本人教育審議会教育相談室

バーンズ亀山静子スクールサイコロジスト 森真佐子クリニカルサイコロジスト

ウェビナーでは新学年・新学期での子どもの学校適応をどう家庭でサポートできるのか、効果的な方法を参加者の皆さんと一緒に考えます。

個別相談では、子どもの教育・発達・心理に関するご相談をお一人25分間お受けします。

9月28日（火）

対面式ライフバランス・ワークショップ

「マインドフルネスに挑戦！自分を労わるってどういうこと？」

講師：窪田絵里 ヘルスサイコロジスト

ライフコーチ（ブロディー愛子氏）と共に参加者の皆さんと語り合います。

福島県の遠方支援

前回からの報告は特にありません。

ニューヨーク日本人教育審議会教育相談室

(2025 年 5 月～2025 年 8 月 22 日) 前回 (2025 年 5 月) 以降の活動報告

1) 無料電話・メール相談

- ・夏休みに入りましたので、相談数は少なくなっていますが、また、8月に入ってから学校再開に向けて、学校に関して学習や学校適応の相談、発達障害の疑い、Special Education System に関する問い合わせが増えています。
- ・通常無料電話相談の他に、メール相談も引き続き行なっています。
- ・相談者の居住地域もニューヨーク近郊にとどまらず、他州からの相談もあります。日本から赴任を前にして準備段階で相談して来られる方もいます。またアメリカ、日本以外の国からの相談も入ってきています。

2) 面接相談

- ・基本的に相談室での面談をしています。ただ、コロナ禍で始めたオンラインの利便性も活用して With Corona の新しい在り方としてご希望によってオンラインでも行っています。
- ・面接相談も夏休み中は一時帰国や旅行などで減少傾向にありましたが、新学期を迎えるにあたり、また、戻ってきています。

3) その他の活動

<ワークショップ>

- ・5月24日(土)にニューヨーク補習授業校 LI 校にて幼児部・低学年の保護者向けに「日本語が苦手なお子さんを、親としてどのようにサポートしていくか」というセミナーをしました。中等部に在籍している生徒の保護者の体験談を心理的・発達的な側面から解説をしました。参加者は25名で、ポジティブなフィードバックがありました。

4) 今後の活動

- ・9月6日(土) ニューヨーク補習授業校で、埼玉大学教育学部の名越斉子教授によ

る、保護者向けの「実行機能」に関してのワークショップを計画しています。

- ・ 9月11日（木）JAAの秋のヘルスウィークの一環で、海外での子育てウェビナーシリーズとして「子どもの新しい学校生活とこころのケア」を実施します。

- ・ 同日9月11日（木）に個別無料相談をオンラインで行います。この二つは、ただいま広報中です。

CJCAT

アップルキッズさん主催の未就学児とその保護者さん向けに月一回、「音楽とアートを使ったクラス」を継続しています。ある回では、親子の手形をアクリル絵の具を使ってスタンプするにあたって、保護者の方に”手と自分”について思いを巡らせていただきました。家事をする手、子供をあやす手、自分の体を洗う手、相手を感じる手、文章や絵を作り出して自己表現や誰かと繋がることを可能にする手。手に刻まれた皺や浮き出る血管が語りかけてくるもの、自分が生きてきた歴史。小さな子どもの手から感じるもの、その手触り、力強さ。それぞれの生きてきた物語、気持ちの変容を話せる文化が Normalize されることを大事にしてきたこのコミュニティの成熟を感じています。

その他、WomanKindさんの Pathway to healing program にて、Gender based Violence の一 1 次、2 次的被害者の方むけにアート（粘土・曼荼羅ドローイング、折り紙等）を使った Weekly クラスを 1 ヶ月担当させていただきました。意図せず生まれた曼荼羅にご自身の虚無感の深さを見出し、他の参加者の方もクラスメイトや自分自身の中に似たような感覚を見だし語る事で、心理的に深い繋がりが生まれ、虚無の中にある虚無を超えた何かについての対話が生まれたり、それが次の作品に繋がったりしました。結果的に、自分の内なる声に耳を傾け、声にするプロセスにつながっています。最後に、「絵本読みときオンラインワークショップ」では、リクエストなども募りながら、例えば”おつきさま”’いないないばあ”など、馴染みのある絵本を題材に大人向けの参加型ワークショップを実施しています。個々人の Active imagination によって絵本上の色、形、場所、キャラクターや物語から膨らむバックストーリーを参加者と共有し、話すことで、その人自身が、現在の心理状態や周りとの関係性や生きている文化や社会からの影響などについて新たな気づきを得る体験を促しています。

Care the World (ケア・ワールド)

Care the World では海外にお住いの日本人ご家族の生活面、精神面、医療面、教育面でのサポート行っております。

メンタルヘルス カウンセラーとして・・・夫婦間の相談は多く、アメリカならではの事件もあります。あるご夫婦は夫婦喧嘩の様子が周りに知られ、警察に通報されました。それぞれに事情聴取をされ、暴力が実際にあったかどうかなども詳しく問われたとのことでした。

医療通訳士としては・・・urgent care での通訳はもちろんのこと、時には emergency department に呼ばれることもあります。Trauma Unit での通訳で求められることはいかに冷静さを保って患者さんと対応するかです。それは子どもの事故の場合、多くのご両親がことばが理解できないがゆえに極度の不安に襲われ、パニック、あるいは動揺するからです。

海外出産・育児コンサルタントとして・・・海外での子育ては日本のそれとは違う部分がたくさんあり、そこには戸惑いがつきものです。特に初めての子どもを育てている母親の多くは周りから隔離されていることが多く、どうしてよいかわからない、自分だけがこのような状況なのではといった不安と向き合っています。

* ブログのお引越しをしました。ここでは Q and A のセクションが設けられ、悩み相談も受けています。

ノーラ・コーリ

www.caretheworld.com

<https://norakohri.hatenablog.com/>

フィラデルフィア日本人会

1. 和の交流シニアコミッティによる英語茶話会

第5回英語シニア茶話会は、6月25日（水）午前10時よりメンバー7名参加のもと Zoom にて行われた。

テーマは「生活におけるユーモアの大切さ」。

ユーモアが国、国民性、言葉、文化、また個人の生活・性格の違いによって、事例を含めていかに異なるかを議論が出来て有意義であった。それにしても、その違いを超えて、ユーモアが人々の心に潤いを与え、仕事や生活における潤滑油の役割をしていることは共通であるとも分かり合えた。

2. 和の交流シニアコミッティによる英語・日本語合同茶話会

第6回英語シニア茶話会は、第2回日本語茶話会と合同で7月23日（水）午後6時15分より開催された。メンバー7名参加のもと Media のローズツリー・サマーフェスティバルに集合し、ロック演奏を楽しんだ。芝生に並べられたピクニック用の椅子に腰掛け、軽食をつまみながらケルティックロックを聴いた。夏の夕暮れが訪れる中、素晴らしい野外演奏を楽しんだ。

3. 東和エッセイコンテスト

米国在住の中高生が日本語で自分の考えを表現する東和エッセイコンテストを、今年度も第24回として開催することになった。6月に作品募集を始めたが、その締切日を8月31日迎える。審査は9月20日に開始する予定。

4. 日米協会秋祭り 9月13日（土）午後4時よりアードモアにある Shauffele Plaza にて、フィラデルフィア 日米協会主催の秋祭りが開催される。フィラデルフィア日本人会もブースを出展する。日本文化と秋の実りを祝うイベントで、盆踊りも予定されている。

5. 「睡眠相談」セミナー 9月20日（土）午後7時30分より、名古屋市立大学教授・医師であり睡眠医療と研究の第一人者である桑和彦先生を講師にお招きし、皆様からの睡眠に関してのご相談をうけながら セミナーが行われる。

JASSI (Japanese American Social Services, Inc.)

【活動報告】

■ 2025 年 6 月の主な活動

- Volunteer 感謝会
- IT 何でも相談室（継続中）：毎週金曜日
(JASSI シニアメンバー限定) - NY 州 Social Service Grant

■ 2025 年 7 月の主な活動

- 無料日本語カウンセリングプログラム（開始）：毎週 3 日
- NY 州 Social Service Grant

■ 2025 年 8 月の主な活動

- KPMG 社のご協力の元、JASSI レポートを印刷、シニアメンバーへ郵送しました。

■ 現在継続中のプログラム

- Hotline Program (Health Navigator Program 含む)
- Senior Program (Caregiver Program 含む)
- Community Outreach Program
- Fundraising Program

【今後の予定】

- 継続実施：
 - 対面茶話会：毎月第 2 月曜日に開催
 - リモート茶話会：毎週月曜日に開催（第 2 月曜日を除く）
- 新規実施予定：
 - 10 月 9 日（木）：JASSI 創立 44 周年記念ベネフィット・ディナー開催予定

ニューヨークすくすく会・お茶会

(2025 年 1 月～2025 年 8 月分)

すくすく会主催(2025 年 1 月～)

2025 年(4 月 13 日) 妊婦さんとパートナーのためのプリママ講座 Zoom ウェビナー
Sakura health

産婦人科医からは妊娠から出産への流れやアドバイスを、小児科医からは出産後について、助産師・授乳コンサルタントからは母子ともに幸せに過ごせる母乳育児の方法等について講義

場所：Zoom

講師：Dr.Maki Kano, Dr,Mio Sawai, Hiromi Shimba CNM

参加者：20 名

2025 年 5 月 4 日(日) 心肺蘇生法ワークショップ JAA ホールにて Sakura Health
対面にて成人と子供の心肺蘇生法、喉に物を詰まらせた場合の対処法についての講座を開催

場所：JAA

講師：Dr.Maki Kano, Dr,Mio Sawai, Dr.Kana Chin, Rina Hayashi, Mariko Yoo

参加者：親子 10 組 26 名

2025 年 4 月 28 日(日) NY Kids Life Science Foun JAA ホールにて Sakura
Health, JMSA

JMSA 主催キッズにサイエンスの楽しさを知ってもらうための人気企画がパンデミックでの休止を経て今年再開しました！研究者や医学生、高校生などもボランティアに加え定員オーバーの大盛況の会となった。

「お茶会」

「第 26 回すくすくお茶会～親子リトミック」

日時：2024 年 1 月 29 日月曜日 10am～11:30am

場所：Central Park Dance Studio (Scarsdale)

講師：ピアノ講師-渡辺よしこ

参加者：親子 12 組 25 名(双子 1 組)

「第 27 回すくすくお茶会～親子リトミック」

親子リトミック & 看護師との子育て相談会

(Mommy and Me Music Class and Parenting Get-Together)

Instructors: Yoshiko Watanabe (Music Teacher), Yumi Mori (Nurse), Rina Hayashi (Support)

Date: Monday, April 7th

Time: 9:45 AM - 10:45 AM (Space reservation time: 9:30 AM - 11:00 AM)

Fee: Free

Participant: 17 名

「第 28 回すくすくお茶会 ～Picnic～」 in-person event

日時:2025 年 6 月 5 日

講師:林里奈 (ベビーマッサージ講師)

吉岡真理子 (フィットネストレーナー), Yoshiko Watanabe (Music Teacher), Yumi Mori (Nurse) total 7 名のボランティア

場所: Saxon Woods Park, White Plains, NY

Participant: 27(0-3 歳までのお子さん 15 名、保護者 12 名)

「すくすくスモールお茶会」 in-person event

助産師による託児付きお菓子教室＋小児科看護師による家庭内での事故予防についての講義

第 1 回 5 月 8 日

講師:Yuriko (パティシエ)、山崎三奈子 (小児科看護師 (日本))

参加者:親子 5 組

場所:Les Confiseries de YURIKO 講師宅 (Westchester)

24時間の小さいお子さんのケアから少し息をつくための'クッキングクラス'です。ボランティアがお子さんをみている間に、お母さん達が赤ちゃんのケアの体験をシェアしてママ友を作り、後にプレイデートなどをプランされていました。

今後の予定

「すくすく会主催」

2025年9月21日 心肺蘇生法ワークショップ JAA ホールにて Autumn Health
対面にて成人と子供の心肺蘇生法、喉に物を詰まらせた場合の対処法についての講座を開催

場所：JAA

講師：Dr.Maki Kano, Dr,Mio Sawai, Dr.Kana Chin, Rina Hayashi, Mariko Yoo

2025年9月26日 小児発達のウェビナー by Dr.Yusuke Matsuura Pediatrician, Fellow of
Developmental- Behavioral Pediatrics at University of Washington and Seattle Children's
Hospital

2025年10月2日 妊婦さんとパートナーのためのプリママ講座 Autumn Health
産婦人科医からは妊娠から出産への流れやアドバイスを、小児科医からは出産後について、助産師・授乳コンサルタントからは母子ともに幸せに過ごせる母乳育児の方法等について講義

場所：Zoom

講師：Dr.Maki Kano, Dr,Mio Sawai, Hiromi Shimba CNM

2025年11月 Webinar “小児ワクチンのお話、アップデート” by 加納真紀医師

「お茶会」

2025 年 10 月 23 日 第 30 回すくすくお茶会～Halloween おやこ運動会」 in-person event

場所：JAA ホールにて

講師:林里奈（ベビーマッサージ講師）

吉岡真理子（フィットネストレーナー）

助産師主催「無料育児・母乳相談」

予約制・無料の個別相談事業。助産師が本帰国後、基本はメールでの相談や臨床医、ラクテーションコンサルトへの紹介を行っています。

以上 16/26 団体から報告